

祭殿発掘30年

— 中海道遺跡の大型建物の再評価 —



— 講座 —

日 程：第1回 「乙訓の古墳時代集落と中海道遺跡」 10月18日（土）14時～16時

第2回 「祭殿の系譜とその性格」 11月8日（土）14時～16時

申し込み：不要（先着定員80名 参加無料）

講 師：当センター職員

場 所：永守重信市民会館第2会議室

— 講演会 —

『先史時代建物の伝統と断絶 — 中海道遺跡の建物から考える — 』



講 師

山岸常人氏（京都大学名誉教授・当センター理事）

日 程：令和7年11月22日（土）

時 間：14時～16時（開場13:30）

申し込み：不要（先着定員80名 参加無料）

場 所：永守重信市民会館第2会議室

【講師プロフィール】

1952年生まれ。東京大学大学院修士課程修了。奈良国立文化財研究所、京都大学大学院工学研究科教授などを経て現職。

主な著書に『塔と仏堂の旅 — 寺院建築から歴史を読む — 』（朝日選書2005）、『古建築調査ハンドブック』（勉誠社 共著 2021）などがある。

【各会場アクセス】



市民会館：阪急東向日駅から徒歩約15分、JR向日町駅から徒歩約20分
資料館：阪急東向日駅から徒歩約8分、JR向日町駅から徒歩約15分

【主催】向日市教育委員会・公益財団法人向日市埋蔵文化財センター

【お問合せ】公益財団法人向日市埋蔵文化財センター TEL:075-931-3841 HP:<https://www.mukoumaibun.or.jp/>